

第4回 電池材料解析ワークショップ・最先端機器による解析講座のご案内

物質・材料研究機構（NIMS）ナノ材料科学環境拠点（GREEN）は、下記の要領にて第4回電池材料解析ワークショップを開催します。蓄電池基盤プラットフォームがNIMSを中心機関として運用を開始して3年が経過しましたが、今回のワークショップでは、京都大学 内本教授の特別講演のほか、NIMS蓄電池PFの特徴ある評価装置を利用した、ユーザーの方々からの成果報告を実施いたします。

また、このうちの幾つかの手法については翌日に、実習を交えた解析講座の開催も企画しております。これらの場を利用して材料開発者と分析技術者が議論することで、電池材料の分析技術・解析技術の高度化を目指します。ワークショップまたは解析講座のどちらかだけのご参加も歓迎致します。この分野にご関心のある方の、積極的なご参加をお願い致します。

開催概要

日 時	①ワークショップ	2017年11月27日（月） 13:00-17:10
	②解析講座	2017年11月28日（火） 10:00-15:30
参加費	無料（懇親会は有料）	
主 催	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST） 環境エネルギー研究開発推進部 先端的低炭素化技術開発 次世代蓄電池研究加速プロジェクト（ALCA-SPRING） 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 ナノ材料科学環境拠点（GREEN）	
協 賛	公益社団法人 日本表面科学会 電極表面科学研究部会	

①ワークショップ 11月27日（月） 13:00-17:10 NIMS並木地区 WPI-MANA棟 オーディトリウム

13:00-13:05	開催にあたって	魚崎 浩平 PF実施責任者/ ALCA-SPRING PO/GREEN拠点長
13:05-13:15	産総研PF進捗報告	田中 秀明（産総研関西）
13:15-13:25	早稲田大PF進捗報告	横島 時彦（早稲田大学）
13:25-13:40	NIMS PF進捗概要	久保 佳実（NIMS PF長/GREEN）
13:40-14:20	特別講演「次世代蓄電池材料の電子構造解析」	内本 喜晴（京都大学）
14:20-14:50	X線光電子分光法を利用した電池材料分析事例の紹介	増田 卓也（GREEN）
14:50-15:05	コーヒーブレイク（ポスター展示）	
15:05-15:35	Cs補正STEMを用いた燃料電池電極触媒Pt合金/TiO ₂ /CNTおよび酸素貯蔵材料コバルト酸化物における原子スケール観察	田邊 豊和（神奈川大学）
15:35-16:00	断面KPFMを用いた全固体LIBのその場電位計測	増田 秀樹 （NIMS 先端材料解析研究拠点）
16:00-16:25	DFT-MD計算によるLiイオン電池の負極/電解液界面被膜解析	袖山慶太郎（NIMS MaDIS 情報統合型物質・材料研究拠点）
16:25-16:37	ショートプレゼンテーション（ポスター）	
16:37-17:10	ポスターセッション（希望者はPFの見学会）	主要な装置について
17:15-18:15	懇親会 + ポスターセッション（NanoGREEN棟ロビー）	

②解析講座 11月28日（火） 10:00-15:30 NIMS並木地区 NanoGREEN棟

Aコース：XPS
Bコース：FIB+TEM

※プログラムは、予告なく変更する場合があります。

お申し込みは、下記URLをご覧ください。

<http://www.nims.go.jp/GREEN/event/2017/20171017.html>

